

製品名: LHX2 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM80971

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	44kDa

抗原情報

遺伝子名	LHX2
別名	LH2; hLhx2; MGC138390; LHX2
遺伝子 ID	9355.0
SwissProt ID	P50458
免疫原	大腸菌で発現したヒト LHX2 の精製された組み換え断片。

背景

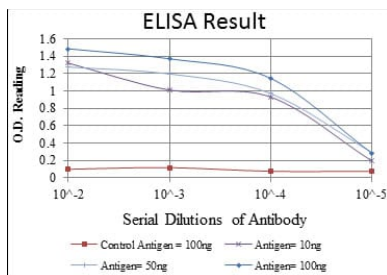
この遺伝子は、大規模なタンパク質ファミリーに属するタンパク質をコードしており、そのファミリーのメンバーは、システインに富む特異な亜鉛結合ドメインである LIM ドメインを有しています。コードされているタンパク質は転写調節因子として機能する可能

性があります。このタンパク質は、ショウジョウバエにおいて、関連タンパク質によって引き起こされる表現型を再現または救済することができ、進化の過程で機能が保存されていることを示唆しています。

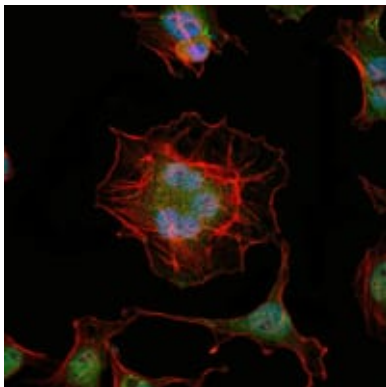
研究分野

-

画像データ



赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



LHX2 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。